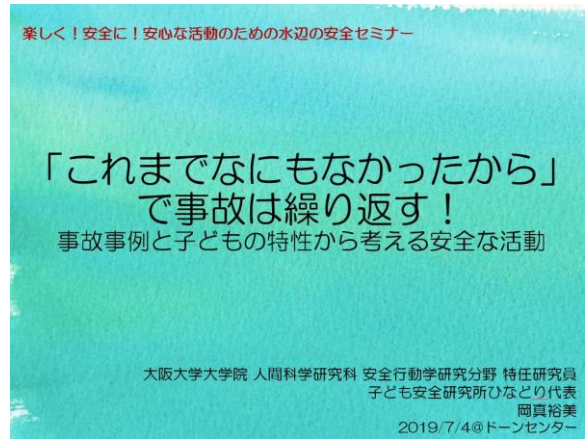


2018 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	一般社団法人のあつく自然学校
活動テーマ	水辺での安全な野外活動のための講習会



今年度、頂戴した助成金を用いて「水辺での安全な野外活動のための講習会」を行った。現在、自然体験活動やアクティブラーニングなどの重要性が謳われ、私たちの活動の重要性も増してきているように感じています。しかしながら、一度事故が起きると、人はどうすれば安全を守るのかというのではなく、中止にする・もう開催しないということが起きてしまっています。子どもたちの学びの場を大人が奪ってしまっているという現状がありました。

今回の講習会には多くの方が参加してくれました。自治体の職員・ボランティア・参加者の保護者をはじめ、同業者の従事者・学校や幼稚園の教職員がお越しく下さいました。特に今回お願いした講師の岡様の話が実体験に基づいた体験談ばかりで、かなり息がつまる話もありました。しかし、だからこそ「安全」という言葉を普段から何気なく使っていますが、それがいかに大切で難しいことであるかを胸に刻まれたと思います。

毎年夏が近づくと、様々なメディアで「水辺での事故」についての報道や特集が組まれます。しかしながら、川、海、湖など水辺での事故は一向に無くなりません。今回の講習会を通して2つの成果があったと考えています。1つ目はこのような講習会を開催し、日々研鑽を重ねているということを広く広報できたこと。2つ目は「子どもたちの生きる力」を育成するためにより安全ということに目をむけて指導できたことにあるのではないかと考えています。

いつ、だれが、どこで、どのように事故を起こしてしまうかは誰も予測できません。安心で安全な活動を提供できるようにしていきたいと考えます。